

東海経済レポート(2023年10月)

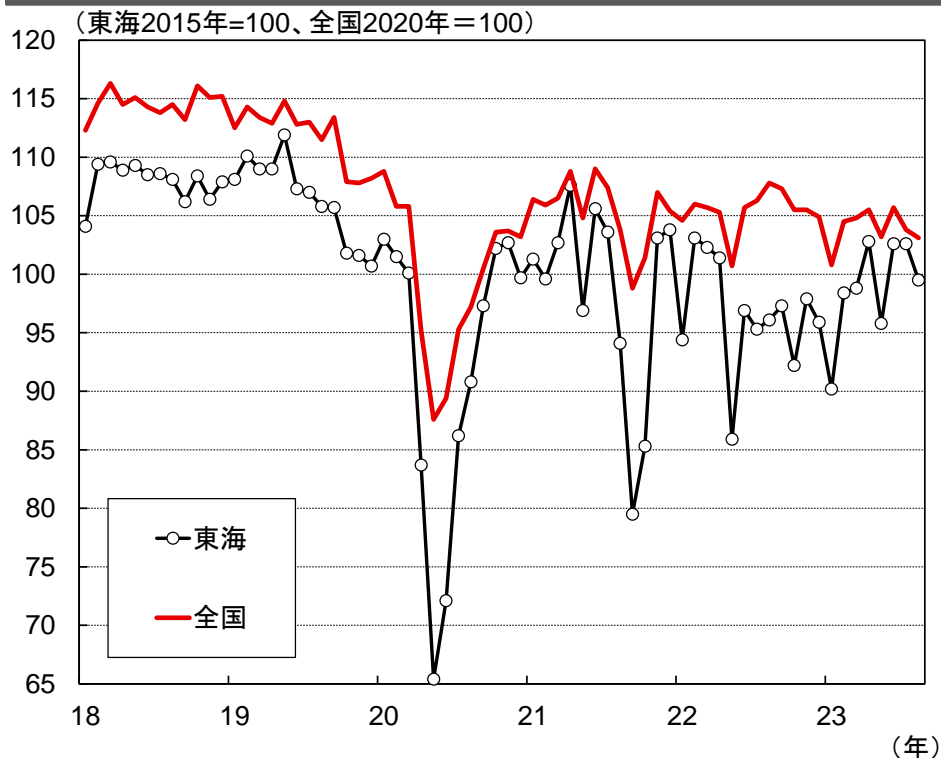
2023年10月26日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)

概況・生産

- 東海経済は持ち直している。
- 製造業は、米国向けを中心とした底堅い輸出を背景に生産が高水準を維持している。サービス業は、経済活動正常化やインバウンドの拡大により、飲食・運輸・宿泊などの対面サービス業を中心に総じて堅調に推移している。
- 8月の鉱工業生産指数は前月比▲3.0%と3ヵ月ぶりに低下。業種別にみると、電気機械(同+3.5%)、生産用機械(同+0.6%)が上昇した一方、電子部品・デバイス(同▲14.2%)、輸送機械(同▲3.9%)は低下。

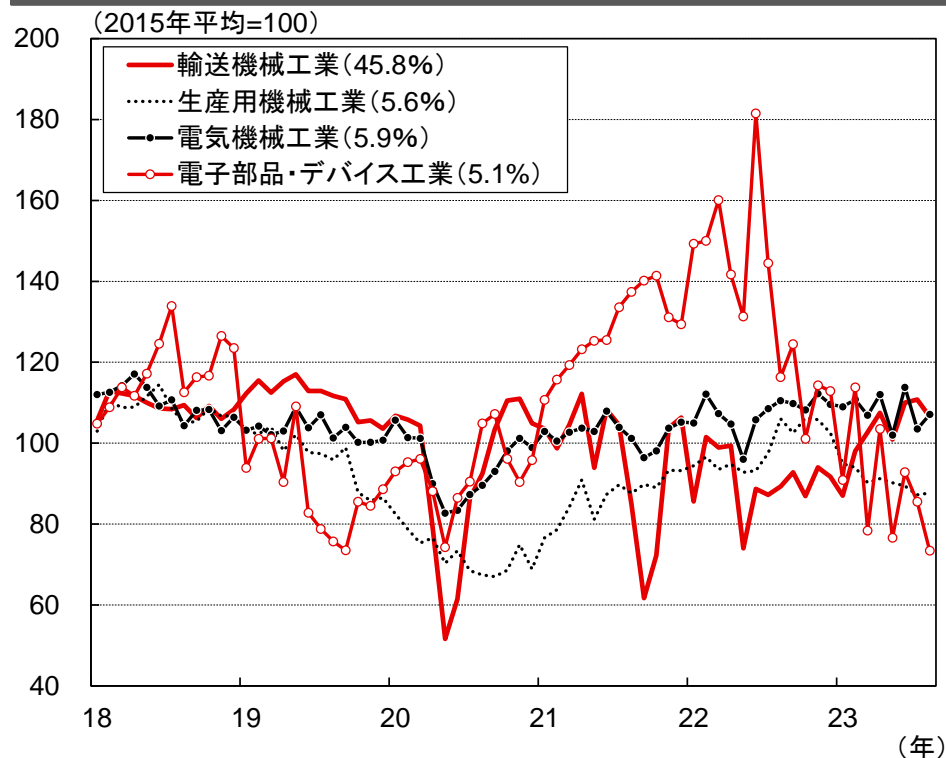
鉱工業生産指数



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

業種別の鉱工業生産指数(東海)



(注)1.『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

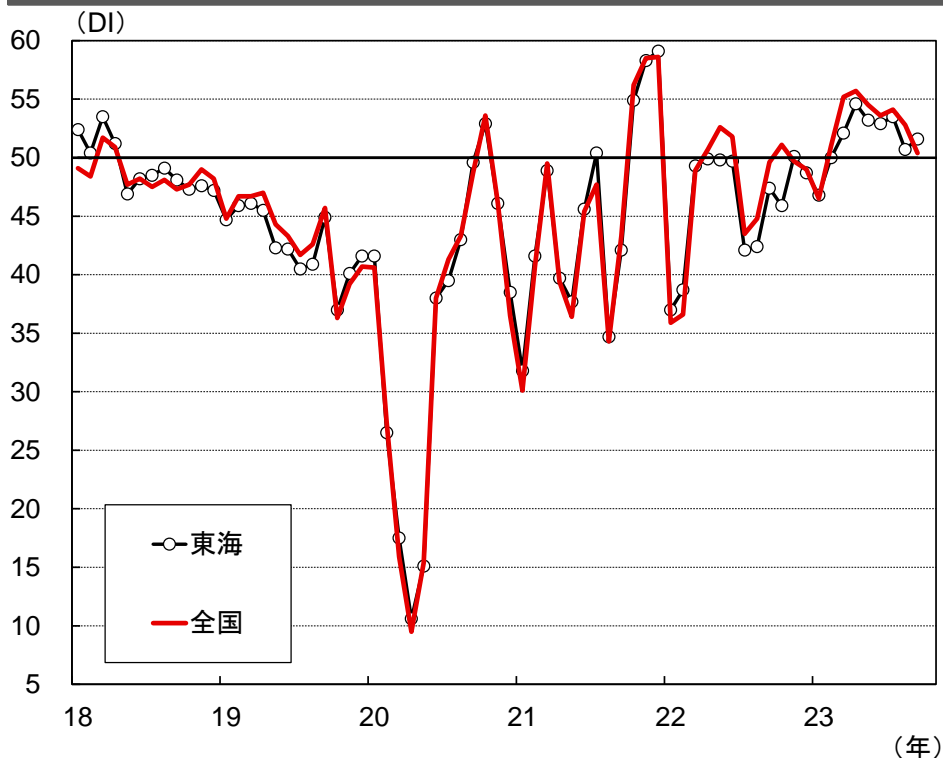
2. ()内の数値は、業種毎の付加価値額の比率(平成27年基準。中部経済産業局算出)。

(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景況感・輸出

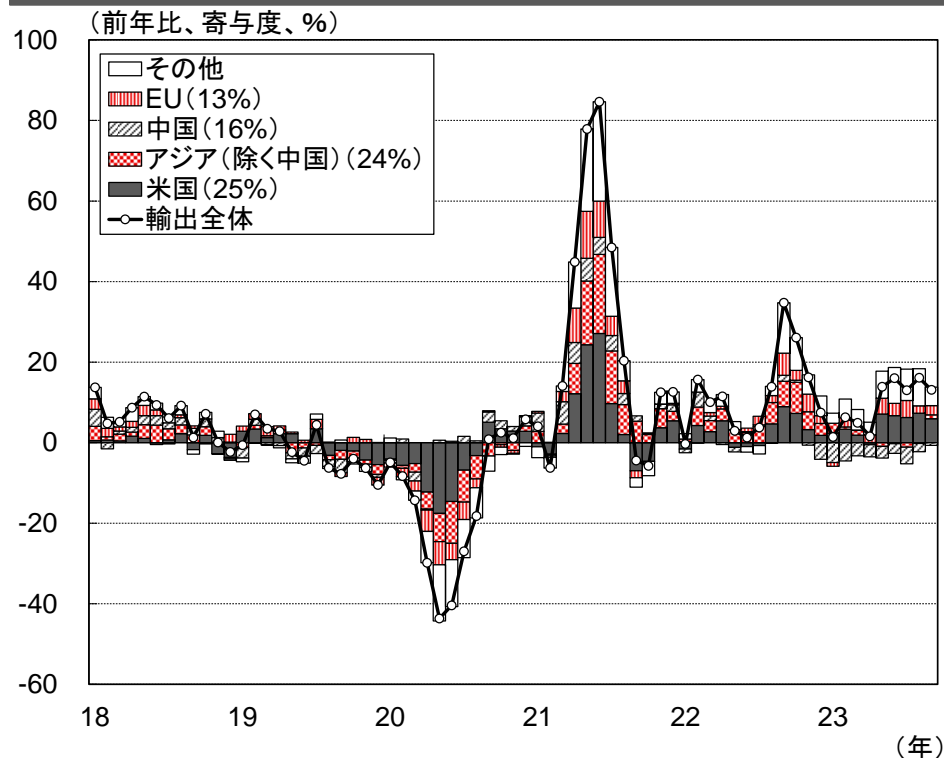
- 9月の景気ウォッチャー調査の現状判断DIは51.6(前月比+0.9ポイント)と2カ月ぶりに改善。3月以降は50を上回る状況が続いており、経済活動正常化による人出の回復やインバウンドの拡大が景況感を下支えしている。
- 9月の輸出額(円ベース)は前年比+13.1%と20カ月連続で増加。地域別では、中国向け(同▲4.6%)が減少した一方、米国向け(同+23.8%)、EU向け(同+18.5%)、アジア(除く中国)向け(同+4.0%)は増加。品目別では、自動車(同+27.7%)、自動車部品(同+11.9%)、電気機器(同+9.4%)、一般機械(同+2.3%)がいずれも増加。

景気ウォッチャー調査(現状判断DI)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。
(資料)内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸出額(東海)

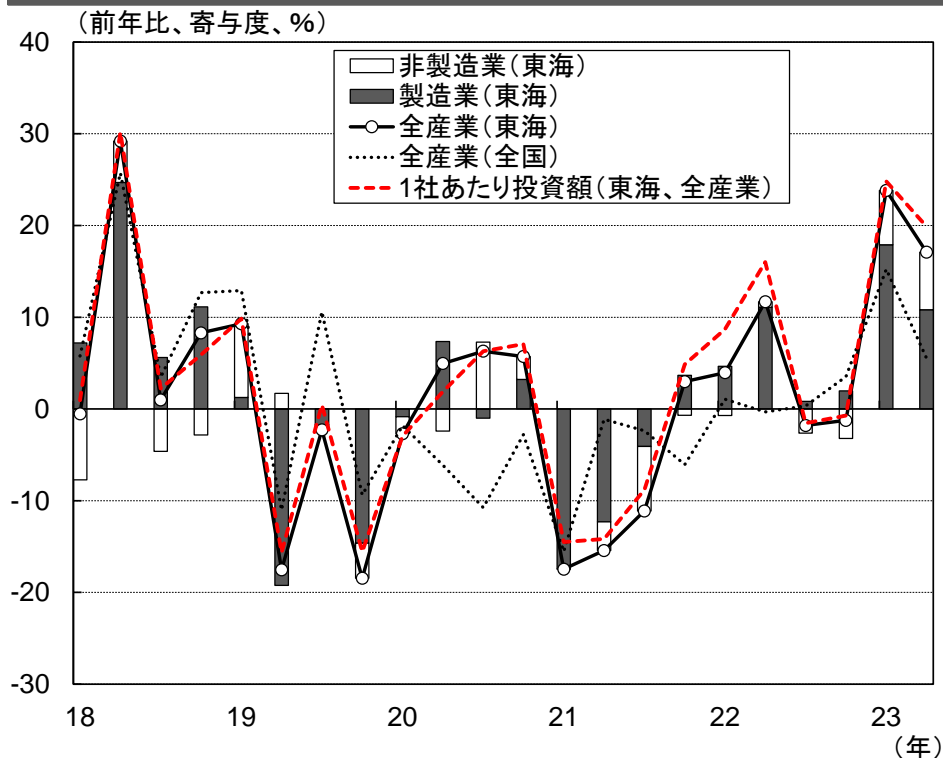


(注)1.『東海』は名古屋税関管内(愛知、岐阜、三重、静岡、長野)。
2. ()内の数値は2021年輸出総額に占めるシェア。
3. EUの増減率は加盟国の増減を踏まえて算出。
(資料)名古屋税関統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

設備投資・機械受注

- 4-6月期の大企業の設備投資は前年比+17.1%と2四半期連続で増加。製造業が7四半期連続、非製造業は2四半期連続で増加。
- 9月の全国の工作機械受注額は前年比▲11.2%の1,339億円と9ヵ月連続で減少。内需が同▲14.1%と13ヵ月連続で前年を下回ったほか、外需も同▲9.7%と9ヵ月連続で減少。

大企業の設備投資



(注)1. 『東海』は愛知、岐阜、静岡、三重の4県。

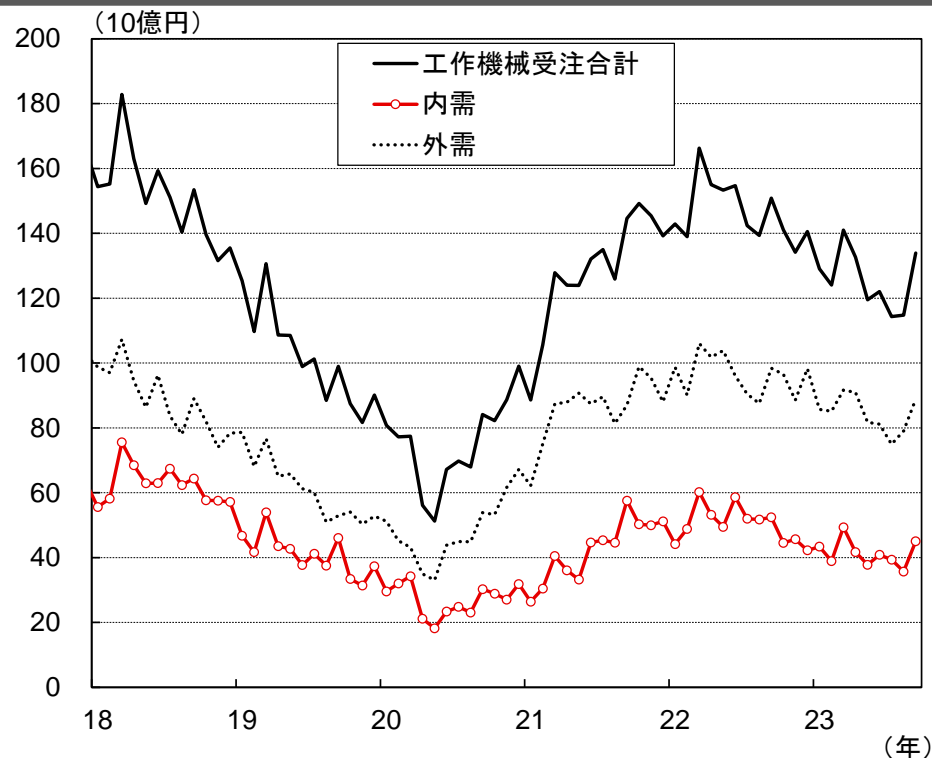
2. 資本金10億円以上の企業を対象。

3. 設備投資額はソフトウェアへの投資を除いた金額。

4. 1社あたり投資額は設備投資額合計を回答法人数で除して算出。

(資料)東海財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

工作機械受注額(全国)

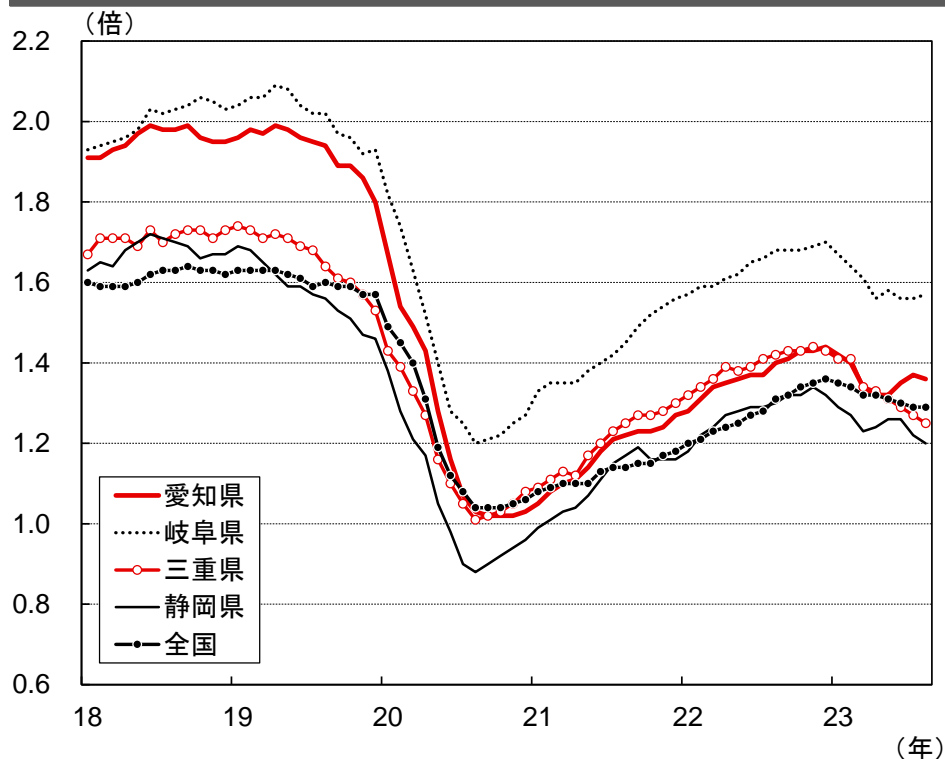


(資料)日本工作機械工業会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

雇用・所得

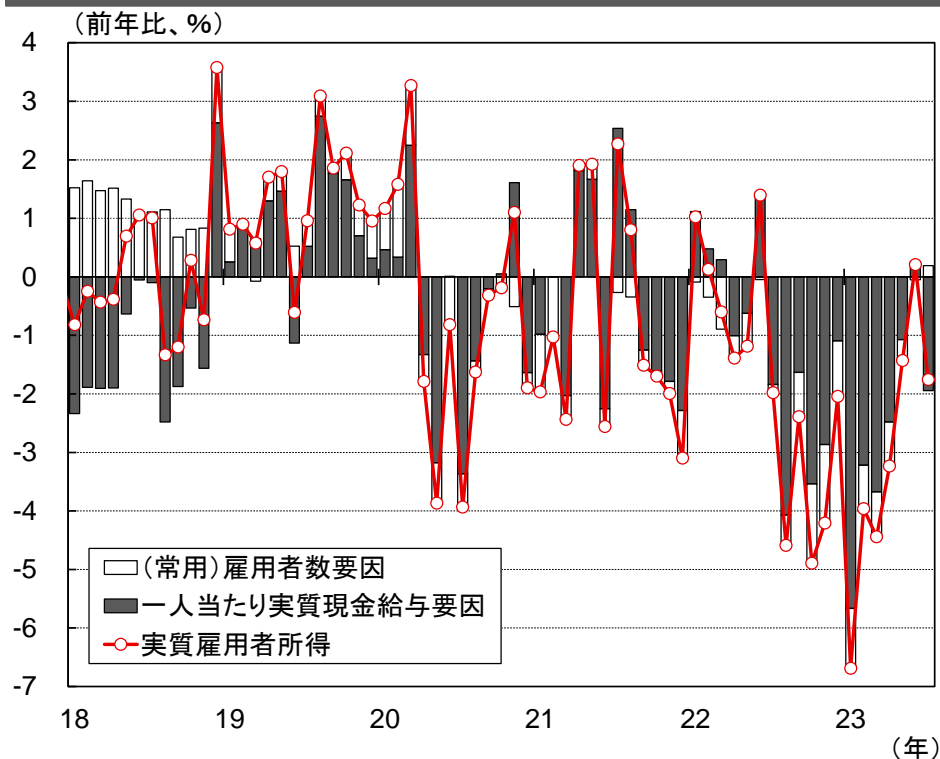
- 8月の有効求人倍率は愛知県、三重県、静岡県が低下し、岐阜県は上昇。全国との比較では、三重県と静岡県が平均を下回った。
- 7月の実質雇用者所得(3県合算)は前年比▲1.8%と2カ月ぶりに減少。一人当たり所得の減少が全体を押し下げた。

有効求人倍率



(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

実質雇用者所得(東海)

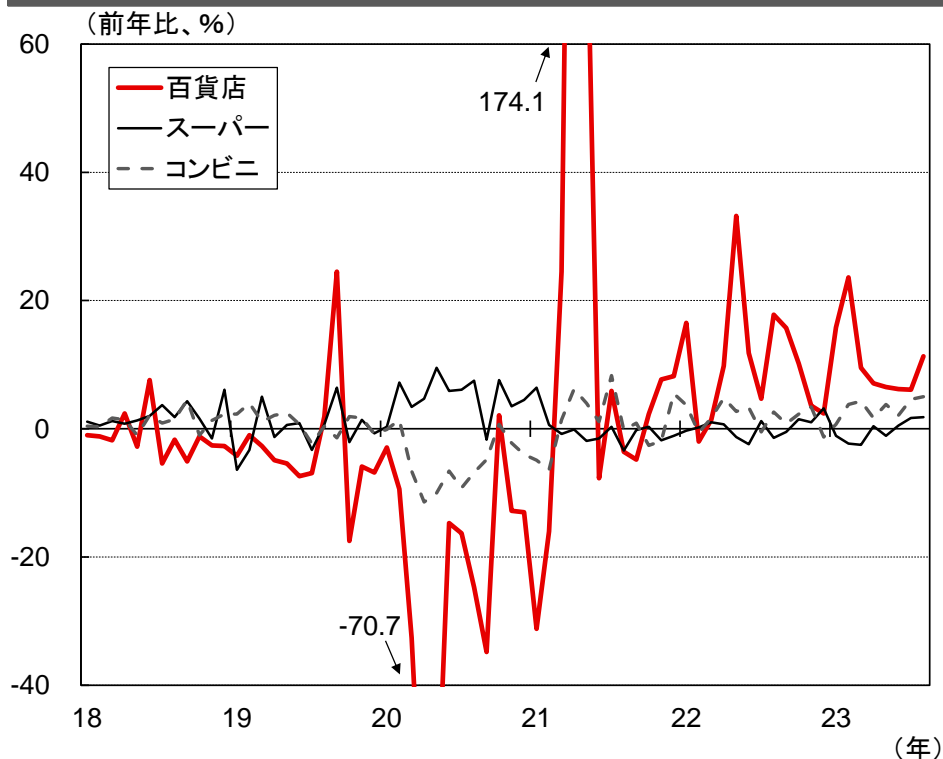


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。
(資料)各県勤労統計、内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

個人消費・住宅投資

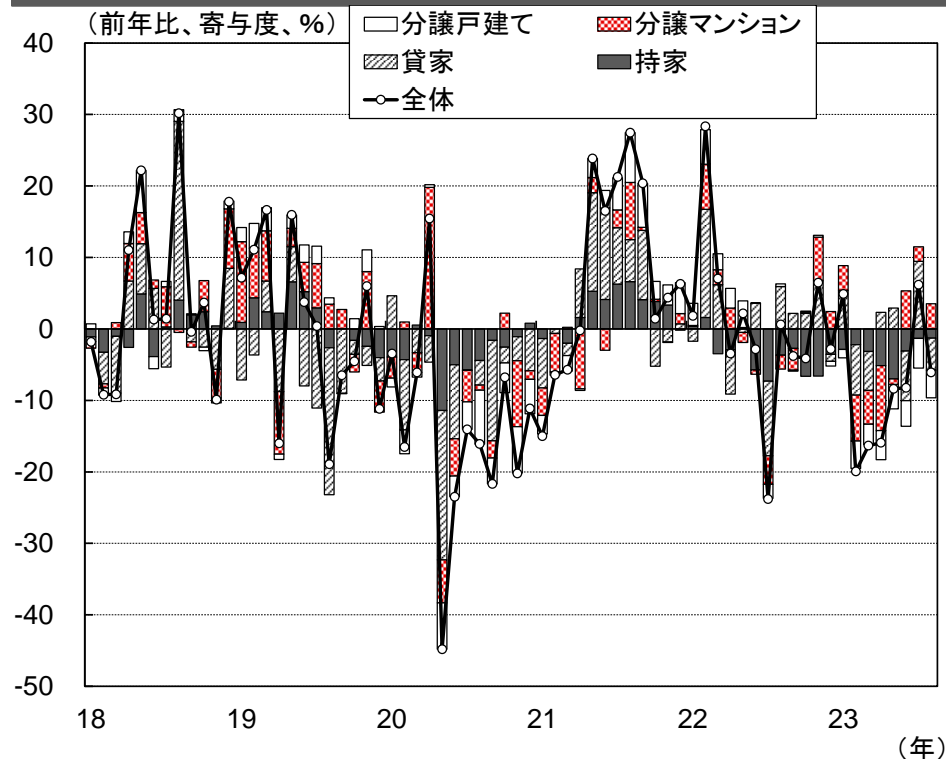
- 8月の小売主要3業態の販売額は、百貨店が前年比+11.3%、コンビニが同+5.0%、スーパーが同+1.8%といずれも増加。外出機会の増加や猛暑による飲料などの販売増に加え、食料品の値上げなどが影響した。
- 8月の新設住宅着工戸数は年率8.3万戸、前年比▲6.1%と2カ月ぶりに減少。用途別では、分譲マンション(同+26.9%)が増加した一方、分譲戸建て(同▲21.0%)、貸家(同▲12.3%)、持家(同▲4.0%)は減少。

小売主要3業態の販売額(中部)



(注)『中部』は愛知、岐阜、三重、富山、石川の5県。
(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

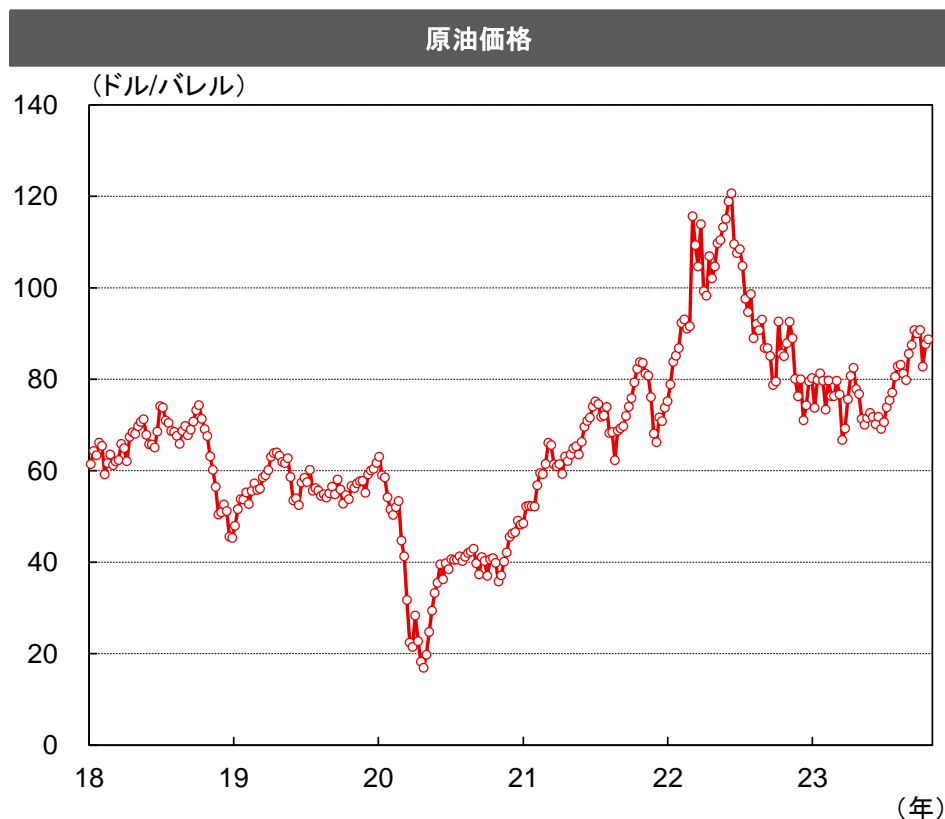
新設住宅着工戸数(東海)



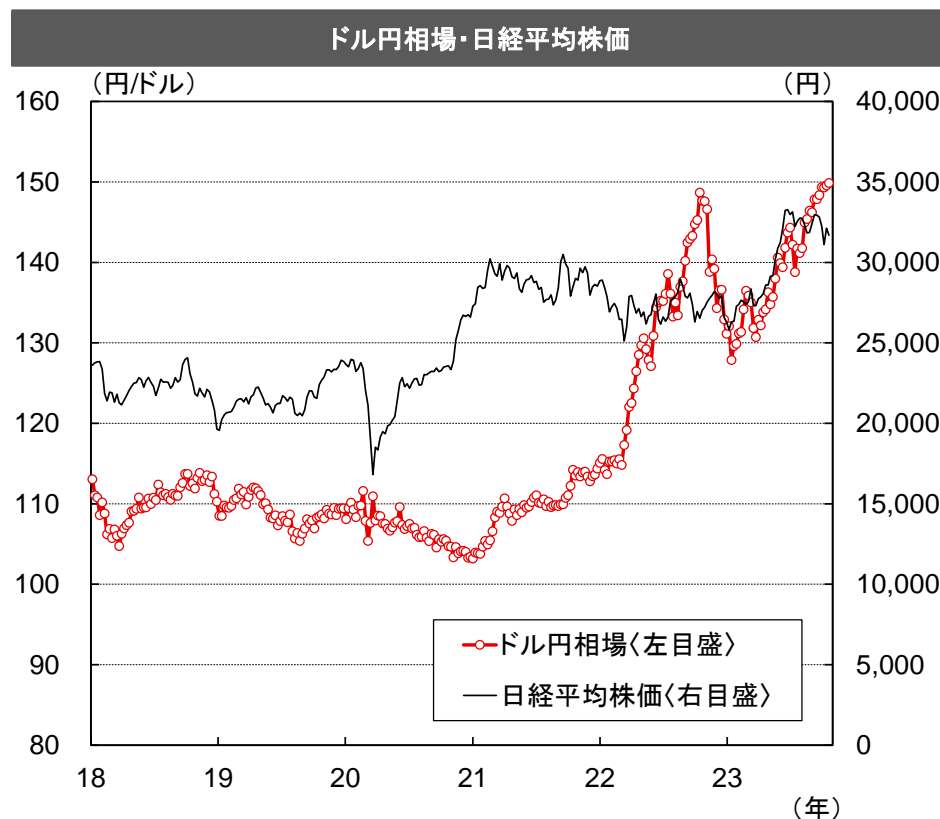
(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。
(資料)国土交通省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

原油価格・円相場・株価

- 原油価格は、サウジアラビアの自主減産などに伴う需給の引き締まりが意識され、9月下旬に90ドル台半ばまで上昇。その後、米国のガソリン需要減少などを背景に一時80ドル台前半まで下落した後、足元では中東情勢の悪化に伴う地政学リスクの高まりなどから80ドル台後半で推移。
- ドル円相場は、米国の政策金利の高止まり観測により、日米金利差を背景に1ドル149円程度で推移。
- 日経平均株価は、米国の金融引き締め長期化や原油価格上昇によるインフレ再加速などへの懸念から上値が重く、足元は3万1千円台で推移。



(注)『原油価格』はWTI先物。
 (資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成



(資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)
〒460-8660 愛知県名古屋市中区錦3-21-24

照会先：中村 拓郎 e-mail：takurou_nakamura@mufg.jp